



まごころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011～2012年度  
国際ロータリーのテーマ  
まごころの中を見つめよう  
博愛を広げるために  
2011～2012年度  
RI会長 カルヤン・ハネルジー

# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創会幹事 立：1980年(昭和55年)1月10日  
長：高須 洋志  
事：馬場 将嘉  
クラブ広報委員長：関谷 俊征  
例会日：毎週木曜日PM12:30～  
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008  
名古屋市中区栄1丁目3-3  
ヒルトン名古屋910号  
TEL：052-211-3803  
FAX：052-211-2623  
E-MAIL：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

## 第1522回例会

～新世代のための月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2011年9月29日(木) 晴 第12回

司会：鈴木健司会場委員  
斉唱：「それでこそロータリー」「四つのテスト」  
ゲスト：広瀬弘幸さん(鈴木淑久さんのゲスト)

### 会長挨拶

高須洋志会長

今歌いました「4つのテスト～THE 4-WAY TEST～」の創案者はハーバート・テラーです。彼は行動を起こす時に何に照らし合わせて行動するか、行動の基準として提案したそうです。元々はロータリー向けではなく、倒産寸前の会社再建時に会社のモラルアップのため、どんな基準が必要かを考え、実践した事柄を言葉にまとめたものです。それをロータリーが採用したのですが、こういうケースはよくあります。例えばロータリー哲学の基本的考えである「He profits most who serves (his fellows) best」もアーサー・シェルドンの言葉です。ロータリーは1905年創立ですが、それ以前にシカゴにある彼のビジネススクールのテキストにほぼ同じ言葉が使われています。当時の資本主義は利益追求で、他人の事を考えている余裕はないという食い合いの状態でした。そんな中、彼は仕事としてサービスの精神を持つことで、それが利益に繋がるのだと生徒達に教えていました。この考え方がロータリアンの職業奉仕そして社会奉仕への考え方に通じるとしてRIで採用されたのです。



ロータリーの「三賢人」と呼ばれている方々があります。一人は先ほどのアーサー・シェルドンです。他には32年間にわたってRIの事務総長を務めたチェスリー・R・ペリーがいます。彼は1900年代初めから32年に渡り、RCが世界に広がっていく中、組織作りや様々な取り決め、連絡網などの役目を果たし、今日のRCの基礎を作りました。もう一人は初期のミネアポリスRCに入会したベンジャミン・フランクリン・コリンズです。彼がポートランドの第2回全米ロータリー連合会で行ったスピーチの中に「Service, not self(無私の奉仕)」という言葉があります。現在のRC哲学として言われる「Service above self」は1950年代に定着しましたが、元々は「Service, not self」だったのです。

田中直前会長のお兄様はハーバート・テラー創案の「4つのテスト」について、地区大会で解説をされたほどにお詳しいです。話の中に出てきた4人の名前に聞き覚えがあるならばRCに関心があると言えるでしょう。聞いたことがないという方は不勉強ですので、来年の研修会に参加していただくよう、よろしく願います。

### ニコボックス

岩田吉廣ニコボックス委員

- ・地区大会(11月19日、20日)まであと2ヶ月を切りました。毎日忘れものがないか、実行委員会全員で取り組んでいます。応援よろしく。 **高村 博三さん**
- ・9月26日は52回目の誕生日でした。 **大嶽 達郎さん**
- ・先日は大先輩方と楽しい時間を作っていただき、ありがとうございました。 **神田 広一さん**
- ・先日は楽しい会食の場を設営頂きありがとうございました。 **山口 哲司さん**
- ・先週は高須会長はじめ先輩方にお世話になりました。ありがとうございました。今後共、ご指導の程よろしく願います。 **湯澤 勇生さん**
- ・先週は諸先輩の皆さん、ありがとうございました。今後とも宜しく御願います。 **湯澤 信雄さん**
- ・先日、野崎さん、松岡さん、長瀬さんと品格あふれる楽しい時間を過ごしました。 **関谷 俊征さん**
- ・ゲストの広瀬さん、楽しんでいって下さい。 **鈴木 淑久さん**
- ・昨日は大嶽さんにお世話になりました。 **松波 恒彦さん**
- ・敬老の日にはありがとうございました。 **岩田 吉廣さん**

### 出席報告

岩田吉廣出席委員

会員67名 出席47名 (出席計算人数51名)

出席率 81.0%

9月22日は補填により 91.1%

### 幹事報告

馬場将嘉幹事

- ・次週10月6日(木)10:00～12:00までヒルトン名古屋4階「梅の間」にて第14回地区大会実行委員会を行います。
- ・同日12:30よりヒルトン名古屋4階「桜の間」にて例会時に臨時クラブフォーラムを開催します。
- ・同日13:40よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」に第3回CA・第4回理事会を行います。

### 卓話

地区大会実行委員会 高村博三委員長・遠山堯郎大会幹事

#### 地区大会実行委員会のまとめ

#### <高村博三地区大会実行委員長>

皆様こんにちは。本年は地区大会に関連し、皆さんに大変お世話になりありがとうございました。本日は「地区大会実行委員会のまとめ」としてお話しさせていただきます。11月20日が終われば、次の例会はその反省会となります。現在は各ブロックの部会長を中心に計画の確認をし、あらゆる事態を想定し、見直しを続けています。しかしこれは口で言うのは簡単ですが、実際には難しいです。終わってみると予想もしなかった事もあるかもしれませんが、予想できる範囲内で準備を怠らない



ことが大切だと思います。

今年もRIのテーマと地区の方針があります。RIのテーマは「こころの中を見つめよう博愛を広げるために」です。「こころの中をみつめる」とは、行動について、これでもいいのかを考えることです。そしてそれが結果的に博愛という形になって世界に広がっていくことでしょう。第2760地区の

松前ガバナーの方針は「会員増強とクラブの活性化」です。そして「社会貢献をする」「ゆったりとおおらかに生きる」と続きます。何歳になってもせかせかせかしている方もいらっしゃいますが、なるべくゆったりとおおらかに生きたいものだと思います。また、そういう形で地区大会にあたって欲しいというご意見だと思います。

地区大会実行委員会の準備は着実に進んでおります。当初から3つの部会に分かれ、その部会ごとにお互いの部会と調整をしながら、現在に至っております。会員の皆様には一人一役、全員にお手伝いをしていただきます。11月の第二例会にて最終発表をさせていただき、ご質問等も受けたいと思っております。11月19日、20日には皆様方それぞれのお役を務めて頂きたいと今からお願いを申し上げておきます。

特に時間短縮を考えた、効率の良い大会にしたいと思えます。ロータリー章典にも書いてあるように、2日間通じて開催するという事は、1日で終わってはいけないということです。大会に必要とされるのは2日間で合計9時間です。1日で9時間できないことはないでしょうが、大変ハードになりますし、晩餐会も開催されます。晩餐会は不可欠事項ですが、晩餐会や昼食会、次期会長幹事会合などは9時間の中には入りません。あくまでも会員のための会員同士だけで行う大会が9時間の中に入ると書いてあります。その辺りはしっかりと区切りがありますので、お間違えないようにして下さい。こうした事を踏まえて、計画が立てられております。ほぼ終わっておりますが、常に見直しをしていかないと計画というのは完全なものになりませんので、現在は見直しを行っています。

### <遠山堯郎地区大会実行委員会大会幹事>



皆様こんにちは。今までで決まった事項について、ご報告を申し上げます。ホストクラブとして瑞穂RCは第一部会、第二部会、第三部会に分けました。第一部会は委員長が松波恒彦さんで、会場設営、交通案内、宿泊手配、名札の準備などを担当しています。第二部会は委員長が増田盛英さんで、本会議、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会、ファミリープログラム、友愛の広場などを担当しています。その中の一つ、知事・市長関係で、寄付する額や寄付の使用目的を決め、寄付後の感謝状をいただく交渉する事などが大きな役目となります。今のところ大村知事と河村市長をお願いをしており、愛知県に100万円、名古屋市に100万円寄付いたします。第三部会は委員長が稲葉徹さんで、主に広報を行ないます。大会プログラム小冊子を参加者全員（現在、瑞穂RCを含めて約2700名）にお配りしたいと思っております。広報関係は第三部会を中心に段取りをして頂きますが、第一、第二、第三部会の皆さんで協力しながら、検討していきたいと思えます。例えば、第2760地区以外の地区からいらっしゃるバスターガバナー、ガバナー等にお渡しするお土産を決めなければならず、松前ガバナーは人間国宝山内一牛氏の団扇が良いと仰ったそうです。団扇の相場は8,000円という高いお値段なので出費がかさむと思っていたところ、実行委員長の高村さんの鶴の一声で相当安くなりました。最終打ち合わせのため、来月14日工房へ行くことにしております。

RI会長代理の今井鎮雄さんという方は90歳ですが、とてもお元気です。先日ガバナーと実行委員長と私が神戸に出かけたのですが、帰りに今井鎮雄さんは「私はここから新神戸まで歩いて行くよ。」松前ガバナーは「いや、タクシーに乗ろう。」と仰ったくらい、元気の差があるということに驚いております。今井鎮雄さんは80年～81年度にガバナー、95年～97年度にRI理事を務められました。ただお年のせいか、長い時間お話をしていると声が低くなっていきますので、地区大会実行委員会から企画担当の中日アド企画さんに集音マイクを付けて頂くようお願いしております。

地区大会の記念公演はJR東海の最初の社長を務めた須田寛さんをお願いをし、『観光とリニア中央新幹線』についてお話を頂くことになっております。岡村さんに参加していただいた講演会では言葉もはっきりしており、お歳の割にはしっかりしているということで安心を致しております。ウェスティンナゴヤキャッスルへの交通機関をお伺いした時に、公共機関と歩きで行くと仰り、先ほどの今井鎮雄さんと同じようにお元気な方だなと思っている次第でございます。

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会はロータリアンになった全員が出席できるものではありません。私は地区へ9年出向させて頂いておりましたので、ほとんど毎年晩餐会には出させて頂いておりましたが、1度も出られない方もおられます。地区の委員長やクラブの会長・幹事は出席義務者なので当然出席します。3年前にガバナー補佐をやった頂いた近藤雄亮さんも、ご出席されました。中々出席するチャンスはありませんので、お時間がある方はRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会に参加されるといいと思います。晩餐会ではオープニングがあり、今までは太鼓を叩いたり、踊ったりと色々な事が催されてきました。今回は私が日本で有名なソプラノ歌手の下垣真希さんに出演のお願いをしました。事情を説明して20分くらい歌って欲しいとお願いをいたしますと、1つ返事で受けて頂き、大変ありがたかったです。彼女はロータリー財団奨学生としてドイツへ行き、そのまま20年間あちらで生活されておりました。松前ガバナーからはみんなが馴染める歌を歌っていただく事、晩餐会へ同席して頂きたい事、終わりは「手に手つないで」で締めたい事の依頼があり、すでにご本人の快い承諾を頂いております。過去のRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会で「手に手つないで」が歌われた例は数少ないです。瑞穂RCの中でもそうですが、最後に「手に手つないで」を歌うと、けじめができたような引き締まった気持ちがいたします。下垣真希さんのピアノ演奏者の方にも残っていただき、みんなで「手に手つないで」を歌ってから、閉会の挨拶で終わりたいと思っております。お時間のある方は11月19日の夜の晩餐会だけでなく、講演などにも出席して頂きたいです。10月3日が出欠の締切ですので、ご回答をよろしく願います。

まだ役割分担も変わってくると思いますが、11月10日の例会では増田盛英さんをお願いして、各部会の役割や責任者などを確認する最終の地区大会説明会を行います。その日から残り9日間しかありませんので、質問等があればその時に尋ねて下さい。

### 例会のご案内

#### ■今週の卓話 10月6日(木)

卓話講師：地区職業奉仕委員 高木勝さん  
テ－マ：職業奉仕について

#### ■次週の行事 10月13日(木) なごやか例会

#### ■次々週卓話 10月20日(木)

卓話講師：RI第2760地区R財団委員会カウンセラー  
2007～2008年度バスターガバナー  
江崎柳節さん  
テ－マ：ポリオ撲滅の現状と今後の課題